

# 大仙市アーカイブズ ニュースレター 第16号



大仙市マスコットキャラクター  
まるひちゃん

## ふるさとの過去を探り 未来へ伝える場所 ～中学校の校外学習～

2月6日、西仙北中学校2年生の生徒47人が校外学習のため来館しました。

授業で学んでいる戊辰戦争について、秋田藩はじめ東北諸藩の情勢や、自分たちが暮らす地域が戦場となったことを知り驚いた様子でした。また、当時の状況を知る手がかりとなる古文書などを保存・公開するアーカイブズの意義についても勉強しました。

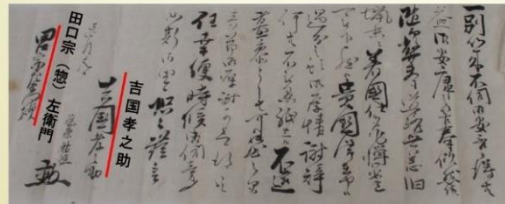


当館職員が、残された古文書を読み解きながら、この地域の出来事について説明しました。

### 資料から大仙地域の戊辰戦争を学ぼう！

#### ① 花館の戦い

島津新八郎の家臣（吉国孝之助）  
からのお礼の手紙と刀



刀は花館の戦いのあと埋葬の  
お礼に薩摩へ帰国前に贈られた

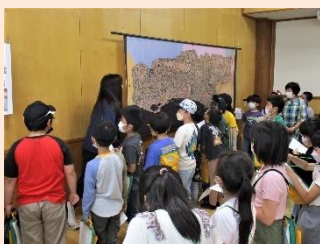


館内見学では、温湿度管理や生物被害対策を学びました。

## 子ども達がふるさとを学ぶ場として

西仙北中学校2年生による戊辰戦争がテーマの校外学習は、昨年につき2回目となりました。教科書には戊辰戦争の全国的な流れはあっても、秋田や大仙の状況までは記載されていません。当館の所蔵資料が、ふるさとの歴史を知る手助けとなれば幸いです。

令和4年度は、多くの児童・生徒から、アーカイブズへの来館や、イベントへの参加をいただきました。当館の所蔵資料を通じて地域の歴史を知るとは、地域への愛着を深める手助けになるはずで、来年度以降もたくさんのご来館をお待ちしています。



西仙北小学校2年生  
フィールドワーク



南外公民館事業「なんがいの  
キッズプロジェクト」



西仙北高校1年生が災害の  
歴史を学ぶ（地域探求Ⅰ）



当館主催の子ども向け講座  
（場所：はなび・アム）

## 大仙市アーカイブズ運営審議会 ～今年度の活動と来年度の方向性を審議～

2月14日、大仙市アーカイブズ運営審議会が、アーカイブズ研修室（オンライン併用）において開催され、令和4年度の活動報告と、来年度の事業計画について、委員の皆様から貴重な御意見や御助言をいただきました。



当館の諮問機関として、専門的見地から、指導や助言をいただいています。

### 大仙市アーカイブズ運営審議会委員（敬称略）

会長 渡辺 英夫（秋田大学名誉教授）  
副会長 畑中 康博（秋田県公文書館古文書班）  
池田 キミ（古文書解読ボランティア）  
茶谷 十六（元財団法人民族芸術研究所所長）  
仲谷 兵馬（秋田県公文書館公文書班長）  
保坂 裕興（学習院大学大学院人文科学研究科教授）  
〈任期：令和3年5月3日～令和5年5月2日〉



会議録は、  
ホームページ  
で順次公開

## 令和4年度 公文書の評価選別結果

令和4年度の公文書評価選別結果をお知らせします。

### ◆評価選別とは

保存期間が満了する公文書から、市の歴史を伝えるものや、市民の権利の証明など、残さなければならないものを選別する作業を「評価選別」と呼びます。

評価選別により保存と判断された公文書は、大仙市アーカイブズ（公文書館）で、市民の共有財産として、永久的に保存され、土地の権利確認や研究等への市民利用のほか、市役所の業務に利用されます。



大切な記録を残すため、1冊ずつ確認しながら作業を行っています。

### 評価選別結果（令和4年度）

冊数	8,139冊
保存	284冊
廃棄	7,855冊
移管割合	3.5%

### 閲覧数（令和4年度）

市民利用	731点
行政利用	371点

※2月末までの集計です。（3月分も含めた閲覧数は、6月にホームページ掲載予定の「大仙市アーカイブズ年報」をご覧ください。）



秋田県公文書

### いべんと瓦版

秋田県公文書館・大仙市アーカイブズ連携展  
**おらだの記憶展 in 大仙市**

期間：6月27日（火）～8月17日（木）  
場所：大仙市アーカイブズ 展示室1

秋田県公文書館の出張展示が大仙市アーカイブズで開催されます!!

秋田県公文書館  
開館30周年記念

